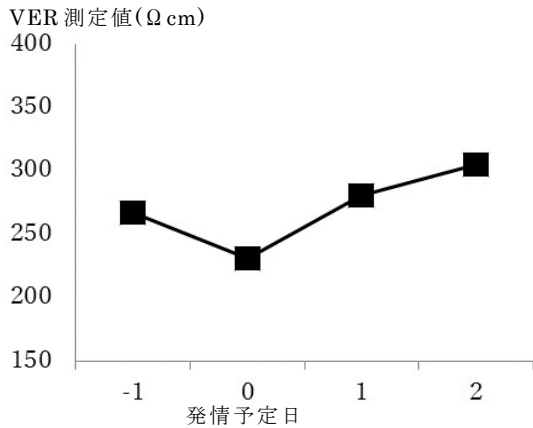


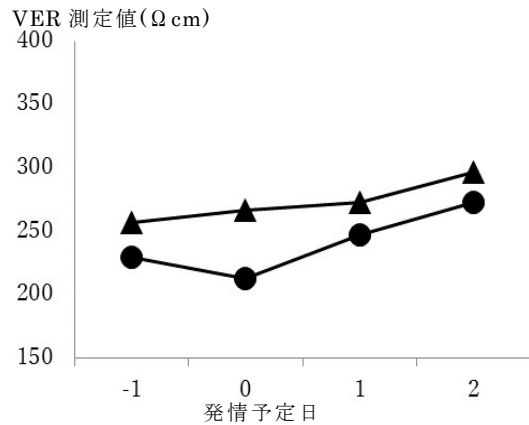
腔内電気抵抗値で鈍性発情豚の交配適期を推測

鈍性発情とは暑熱ストレス等が原因で母豚の発情徴候が微弱となる繁殖障害です。鈍性発情豚は発情の把握が困難になり、人工授精を行うことができなくなります。

この研究では、母豚の腔内電気抵抗値 (VER) を測定し、最低値を把握することで鈍性発情豚の発情徴候が把握できることを明らかにしました。鈍性発情豚に VER 値を指標にして人工授精を実施したところ、30.7%で受胎が確認され平均7頭の子豚が産出されました。本技術の活用により夏期に低下する繁殖成績の改善が期待されます。



正常 (発情徴候あり、排卵あり)



- 鈍性発情 (発情徴候なし、排卵あり)
- ▲ 無発情 (発情徴候なし、排卵なし)



VER 測定器と測定の様子

(養豚・養鶏担当 048-536-0440)